

2019年3月期 第3四半期決算 IR説明用資料



株式会社オートバックスセブン

2019年1月31日

注：当社は第3四半期において決算説明会を行っておりません。
この資料は、決算をよりご理解いただくために、参考までに作成している資料です。

2019年3月期第3四半期 連結損益計算書



(億円)

	2019年3月期 Q3累計			2018年3月期 Q3累計	
	実績	売上比	前年比	実績	前年比
連結売上高	1,659	-	+0.5%	1,651	+2.5%
売上総利益	518	31.2%	▲1.7%	527	+1.7%
販管費	446	26.9%	▲0.2%	447	▲0.9%
営業利益	71	4.3%	▲10.0%	79	+19.3%
営業外収支	7	0.5%	+54.2%	5	+11.6%
経常利益	79	4.8%	▲6.1%	84	+18.8%
特別利益	1	0.1%	▲41.8%	2	-
特別損失	12	0.7%	+57.9%	7	-
親会社株主帰属利益	46	2.8%	▲11.9%	52	+13.9%

※ 表示単位未満切り捨て
対売上比・前年比は円単位で計算

2019年3月期第3四半期 連結決算のポイント



連結売上高 **前年比 +0.5%**
国内チェーン売上 前年比 +1.1% / 単体卸売 +0.3%

売上総利益 **売上総利益率 31.2%** ← **前年度Q3 31.9%**

販管費 **前年比 約0.7億円減少**

営業利益 **71.4億円** ← **前年度Q3 79.3億円**

特別利益 **1.6億円** 災害に関わる受取保険金

特別損失 **12.3億円** 災害による損失、子会社統合による特別退職金 など

2019年3月期第3四半期のポイント



- 寒波に伴うスタッドレスタイヤの需要増加に加え、一部の道路におけるチェーン装着義務化に伴い、タイヤチェーンの売上が伸長。また、引き続きドライブレコーダーの好調が継続
- タイヤやピットサービスの好調、継続的な粗利改善の取り組みにより国内店舗子会社の収益が改善
- タイヤや車検のテレビCMなどの強化により販売費が増加するも、全体の販管費ではほぼ前年並み
- 海外事業は各国における小売に加え、新たに豪州の卸売事業会社を子会社化するなど、卸売事業により注力
- BtoB事業は、オイル原価や物流コストの高騰があるものの、上期に卸売子会社の経営統合を行い、改善傾向

2019年3月期 对外発表数値



(百万円)

	Q1実績	Q2実績	Q3実績	Q4 (通期予想-Q3累計)	通期 (予想)
連結売上高	490	484	683	490	2,150
前年比	▲2.2%	+0.3%	+2.5%	+4.1%	+1.3%
売上総利益 (売上総利益率)	146 (29.9%)	161 (33.2%)	210 (30.8%)	169 (34.5%)	688 (32.0%)
前年比	▲5.2%	▲2.5%	+1.7%	+11.2%	+1.2%
販管費	144	148	154	151	598
前年比	▲3.7%	+0.4%	+2.8%	▲1.9%	▲0.6%
営業利益	2	12	56	18	90
前年比	▲47.3%	▲27.4%	▲1.4%	—	+15.5%
経常利益	5	12	60	20	100
親会社株主帰属純利益	3	2	40	21	68
既存店売上前年比	▲2.7%	+3.2%	+2.4%	※±0.0%	+0.6%

※期初予想値

表示単位未満切り捨て
対売上比・対前年比は円単位で算出

報告セグメント情報

(Q3の計画は非開示)



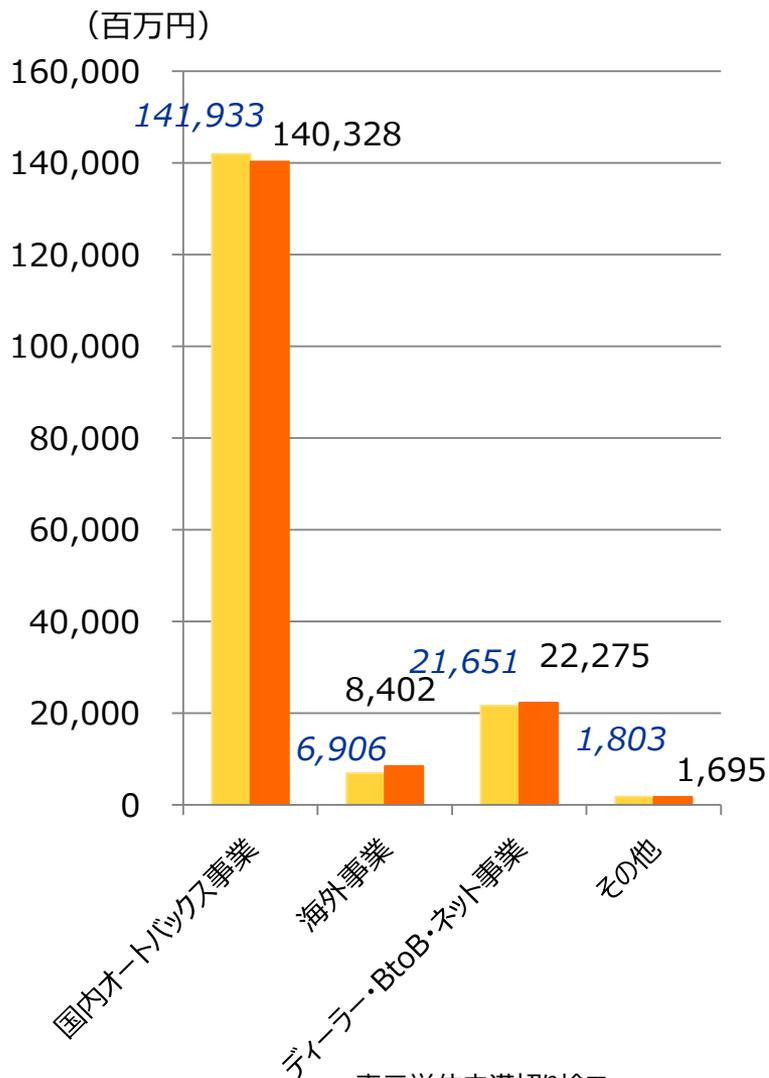
(百万円)

		2019年3月期 Q3	2018年3月期 Q3	前年比	総括
国内オートバックス 事業	売上高	140,328	141,933	▲1.1%	冬季商品の好調もあり小売は好調も事業譲渡に伴い粗利額減少。販管費は事業譲渡によるものや、物流システムに関わる費用等が減少。
	売上総利益	42,765	44,441	▲3.8%	
	販管費	30,447	31,234	▲2.5%	
	営業利益	12,317	13,207	▲6.7%	
海外事業	売上高	8,402	6,906	+21.7%	フランスやタイの店舗増加や卸売の増加に伴い売上が増加したが、経費も増加。また新たに豪州の卸売会社を子会社化。
	売上総利益	4,107	3,500	+17.4%	
	販管費	4,707	3,964	+18.7%	
	営業利益	▲599	▲464	-	
ディーラー・BtoB ・ネット事業	売上高	22,275	21,651	+2.9%	輸入車ディーラーの拠点数増加に伴い売上が増加したものの、BtoB事業におけるオイル原価と物流コストの上昇などにより減益。
	売上総利益	4,405	4,172	+5.6%	
	販管費	5,189	4,656	+11.4%	
	営業利益	▲784	▲484	-	
その他の事業	売上高	1,695	1,803	▲6.0%	保険に関わる手数料収入が減少。
	売上総利益	558	598	▲6.6%	
	販管費	262	253	+3.6%	
	営業利益	296	345	▲14.0%	
調整額	営業利益	▲4,088	▲4,665		

※ 表示単位未満切り捨て 前年比は円単位で算出

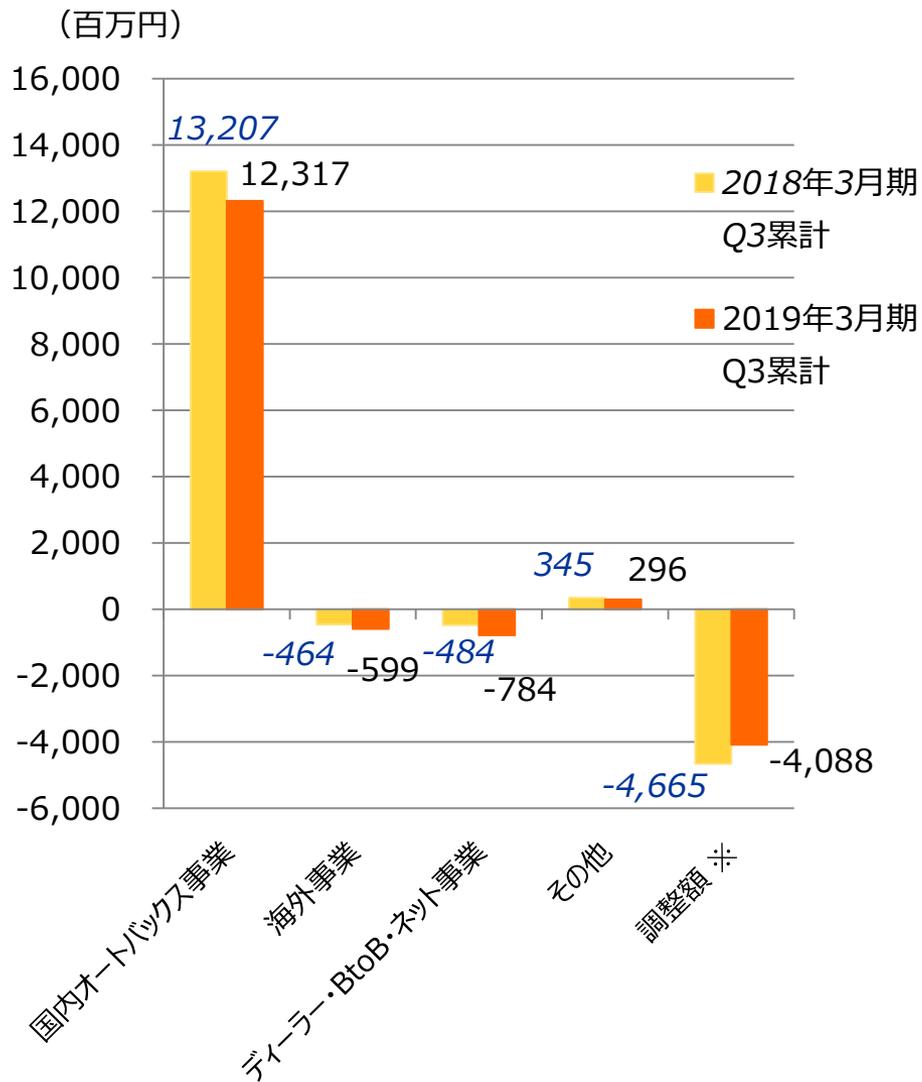
報告セグメント別 売上および利益

売上高



表示単位未満切り捨て
セグメント間の取引を消去前の数値

セグメント利益



※各報告セグメントに配分していない全社経費であり、主に一般管理費

2019年3月期第3四半期 単体・国内店舗子会社



(百万円)

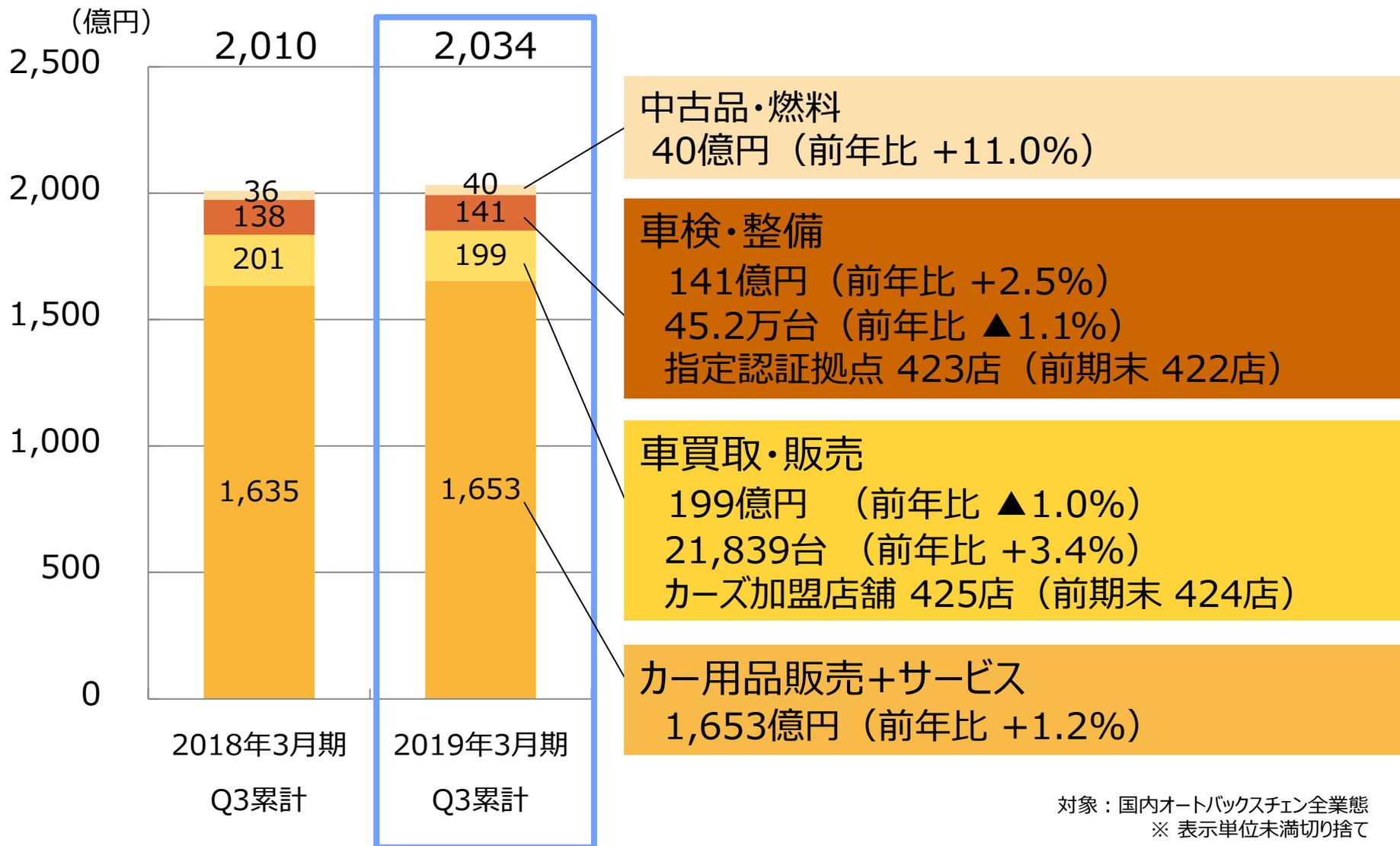
	単体		国内店舗子会社	
	実績	前年比	実績	前年比
売上高	124,544	▲489	40,488	▲3,739
売上総利益 (売上比)	26,222 (21.1%)	+139 (+0.5pt)	17,034 (42.1%)	▲1,759 (▲0.4pt)
販管費	20,206	+243	15,649	▲1,684
営業利益	6,015	▲103	1,385	▲75
解説	<ul style="list-style-type: none"> ・前期実施していた店舗への仕入原価率を通常に戻したことに加えタイヤ・ホイール、カーエレクトロニクスの好調により粗利額が増加 ・タイヤ・車検に関わる広告宣伝の強化などにより販管費増加 		<ul style="list-style-type: none"> ・みちのくオートバックス、オートバックス秋田の株式譲渡により売上高が減少 ・粗利改善の取り組みと販管費見直しにより営業利益率改善 	

※ 表示単位未満切り捨て

国内オートバックス事業 全店舗売上高



国内店舗売上高 2,034億円 前年比 +1.1%



海外子会社の状況



連結子会社の状況

(百万円)

	フランス		タイ		シンガポール		中国		マレーシア		オーストラリア	
店舗数	11		13		3		0		4		0	
期間	19/3 Q3	18/3 Q3	19/3 Q3	18/3 Q3	19/3 Q3	18/3 Q3	19/3 Q3	18/3 Q3	19/3 Q3	18/3 Q3	19/3 Q3	18/3 Q3
売上高	6,011	5,183	364	282	987	1,053	473	345	35	22	405	-
販管費	3,259	2,752	215	177	434	466	150	122	47	47	106	-
営業利益	▲74	▲7	▲101	▲93	12	66	26	3	▲32	▲37	29	-
状況	2店舗を現地法人傘下としたことより店舗数が増加したものの、天候不順やデモなどの政情不安も影響し営業利益が減少。		PTGグループのガソリンスタンドモール内への積極的な小型店の出店に伴い売上は増加しているが、経費も先行的に発生。		カーシェアリング会社向けサービスやハイパーマーケット向け卸売が増加したが、店舗におけるサービス売上が低調で減益。		事業拡大に向けた経費が増加したものの、中国国内向けカー用品卸売が伸長し、営業利が拡大。		ハイパーマーケット向け卸売が増加。8月に不採算店を閉店。現地子会社の組織再編も実施。		2018年10月にAudioXtra社を新たに子会社化。Q3はほぼ想定通りの売上・利益で推移。	

※ 表示単位未満切り捨て

出退店の実績



国内	18/3 末	2019年3月期							19/3 末
		Q3累計（実績）			18/12 末	Q4（計画）			
		新店	S&B R/L	退店		新店	S&B R/L	退店	
オートバックス	497	+2	+2/▲2	▲4	495		+1/▲1	▲2	493
スーパーオートバックス	74		+2/▲2		74				74
オートバックスセコハン市場	8				8			▲1	7
オートバックスエクスプレス	11				11				11
オートバックスカーズ	13			▲4	9			▲1	8
国内計	603	+2	+4/▲4	▲8	597		+1/▲1	▲4	593

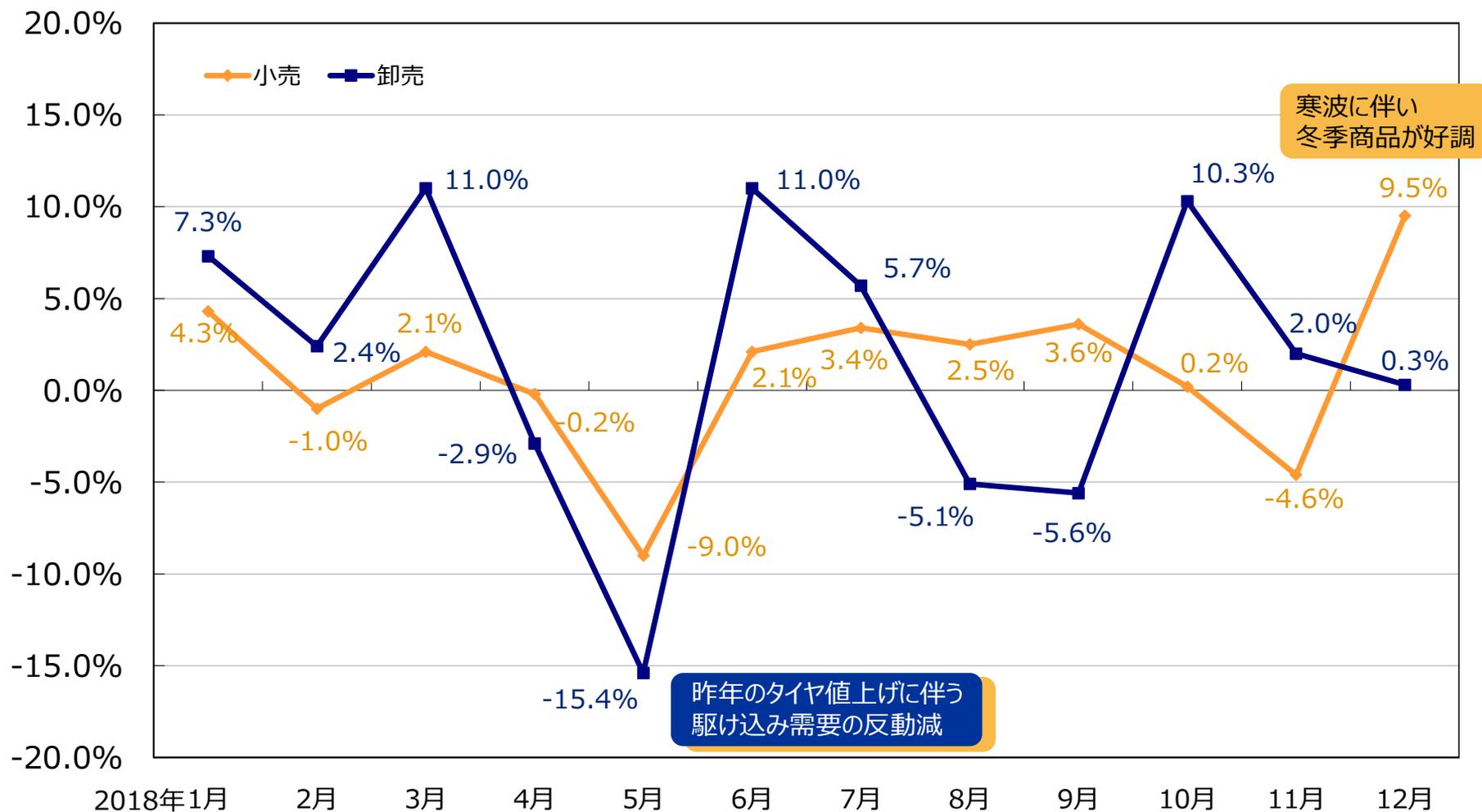
海外	18/3 末	2019年3月期			19/3 末
		Q3累計 （実績）	18/12 末	Q4 （計画）	
フランス	11		11		11
タイ	9	+4	13	+2	15
シンガポール	3		3		3
台湾	6	+2/▲1	7		7
マレーシア	5	▲1	4		4
インドネシア	4	+1/▲2	3		3
フィリピン	3		3		3
海外計	41	+7/▲4	44	+2	46

S&B：スクラップ &ビルド
R/L：リケーション（業態転換含む）

小売売上と卸売売上の月次トレンド



小売売上・卸売売上 前年比の推移

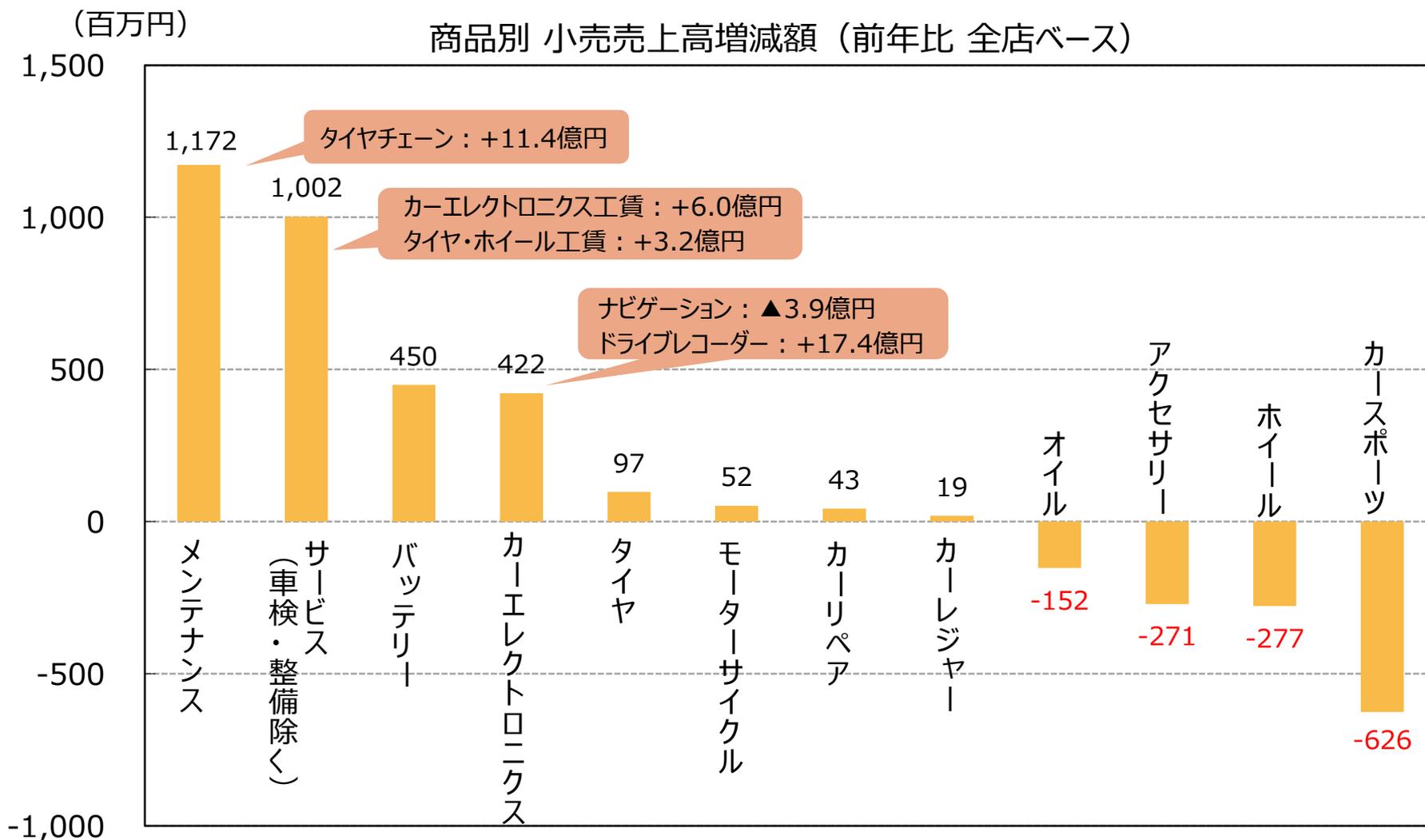


対象：国内オートバックスチェーン全業態
※ 卸売は単体の国内オートバックス店舗向け卸売実績

2019年3月期Q3累計 商品別 カー用品売上増減額



既存店売上前年比 +1.1% 客数前年比 ▲2.4%



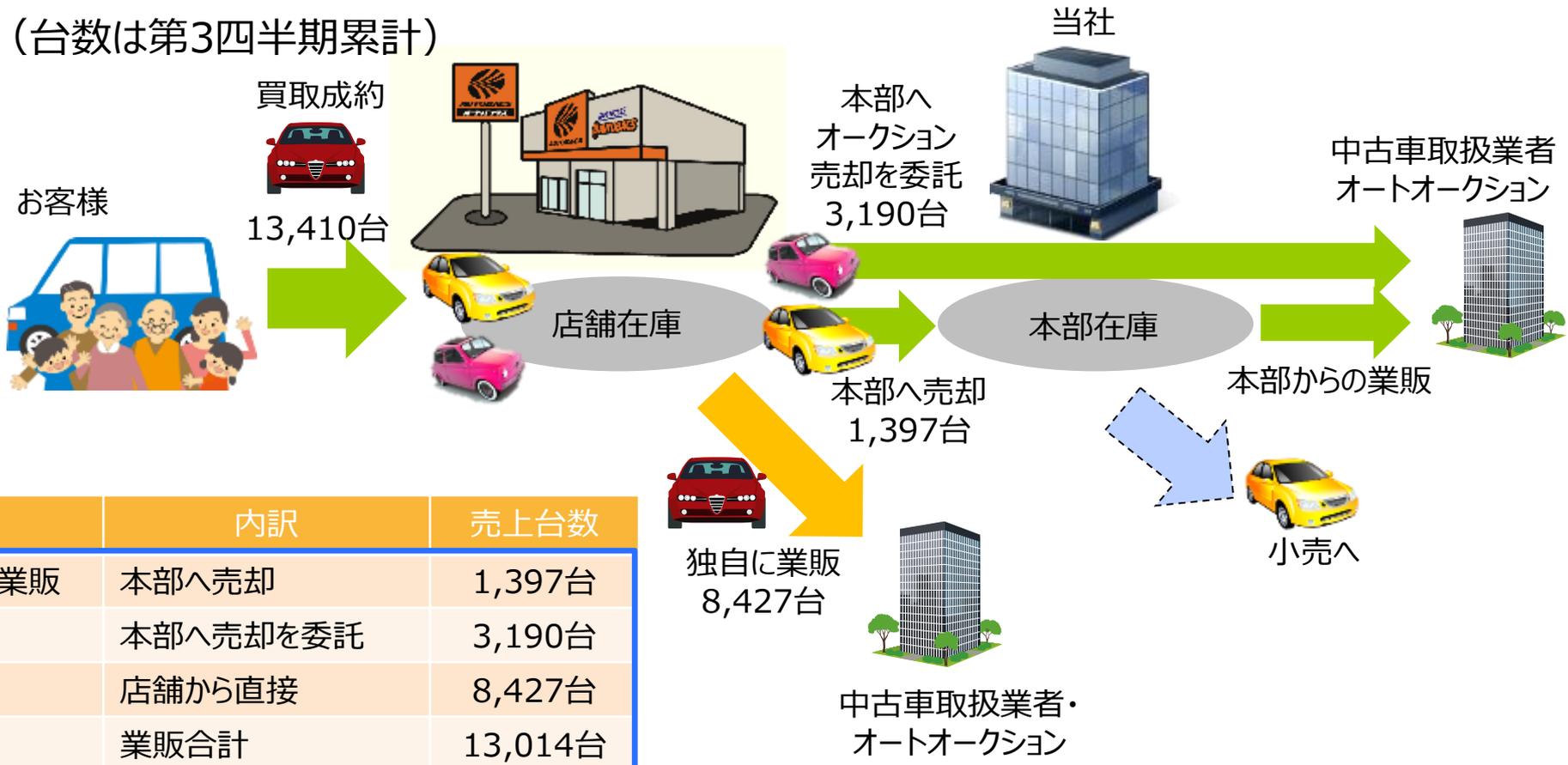
対象：国内オートバックスチェーン全業態

車買取・販売のフロー その1



買取・業販の商流

(台数は第3四半期累計)

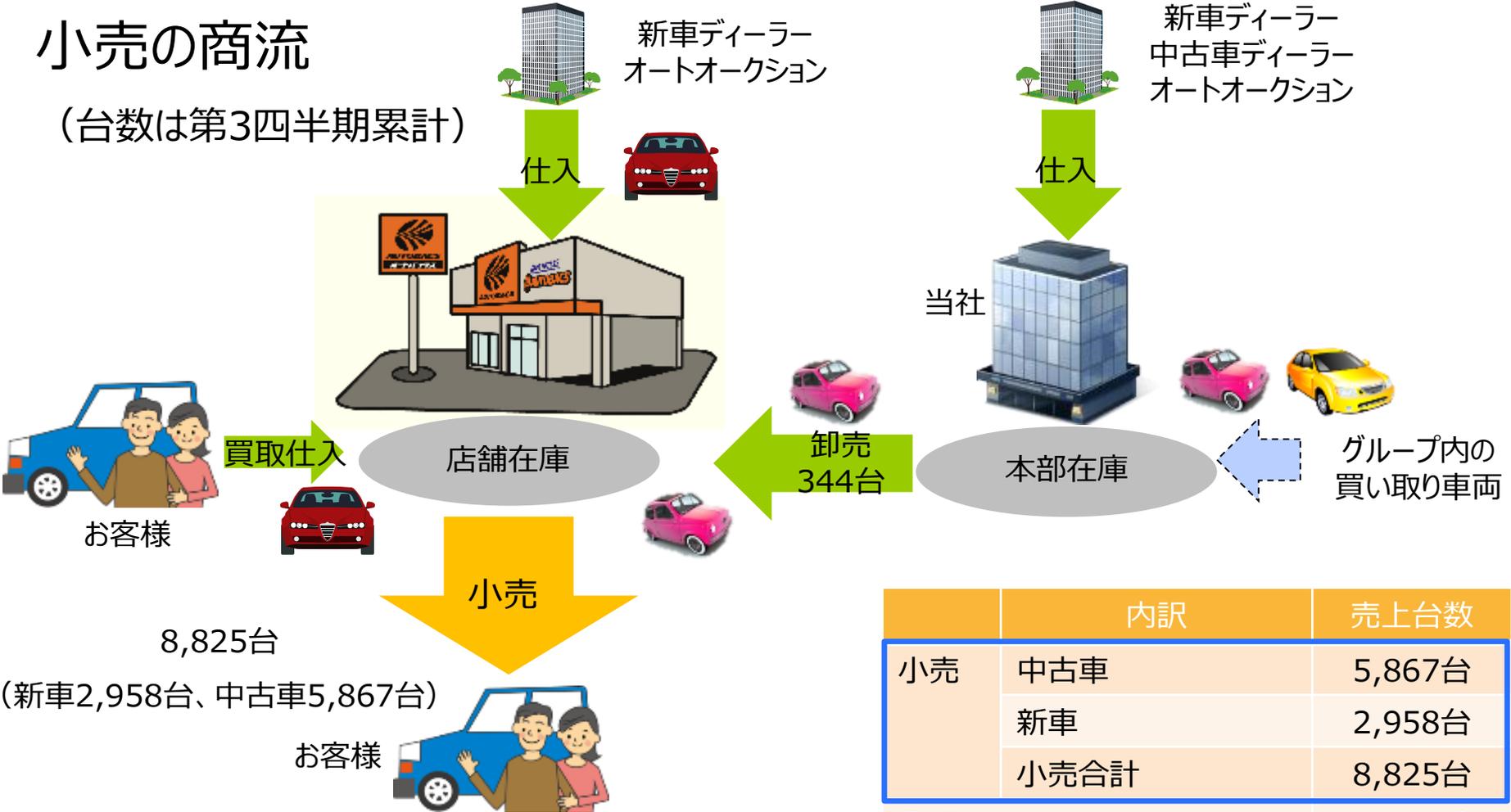


	内訳	売上台数
業販	本部へ売却	1,397台
	本部へ売却を委託	3,190台
	店舗から直接	8,427台
	業販合計	13,014台
小売		8,825台
合計		21,839台

車買取・販売のフロー その2

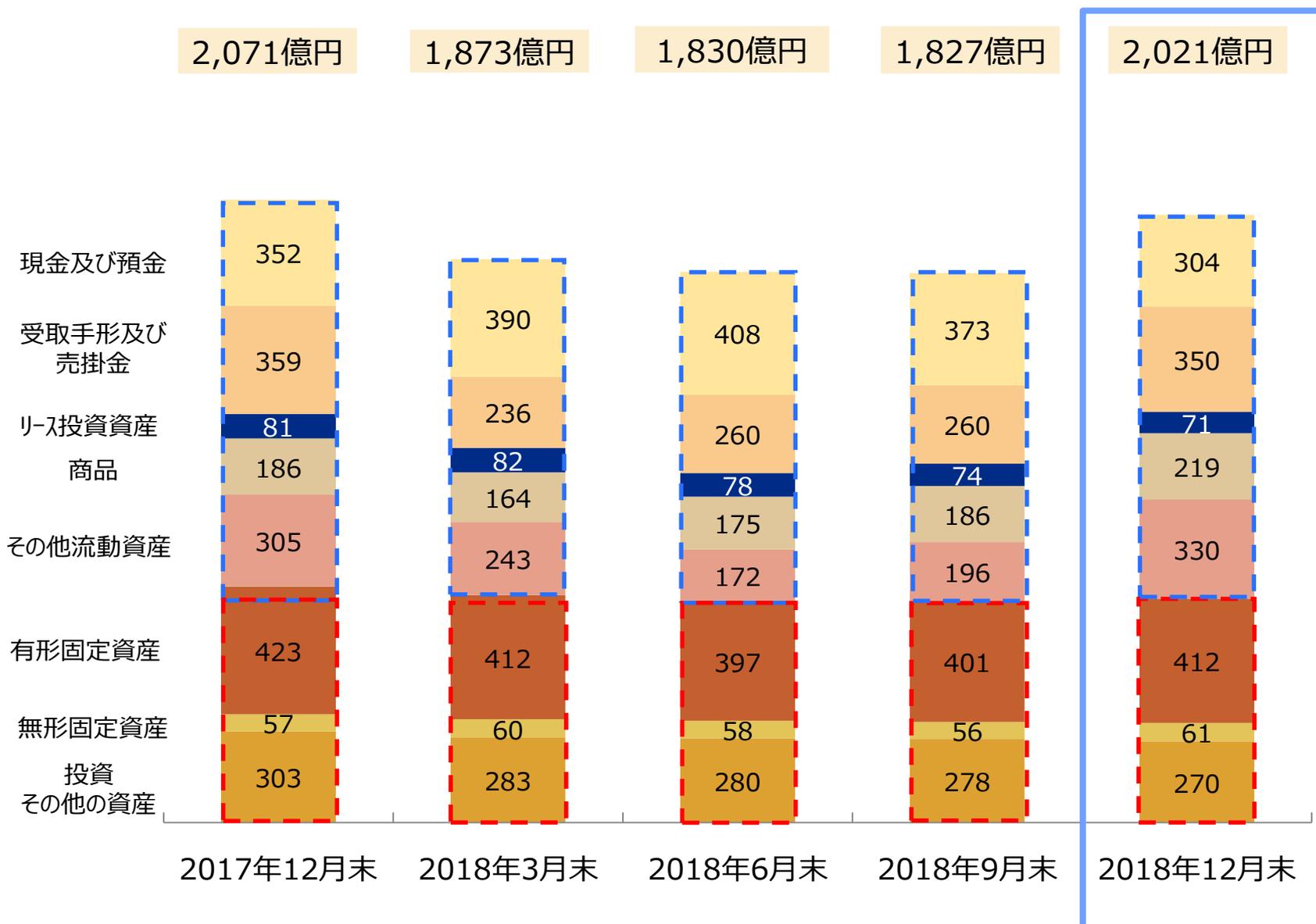
小売の商流

(台数は第3四半期累計)

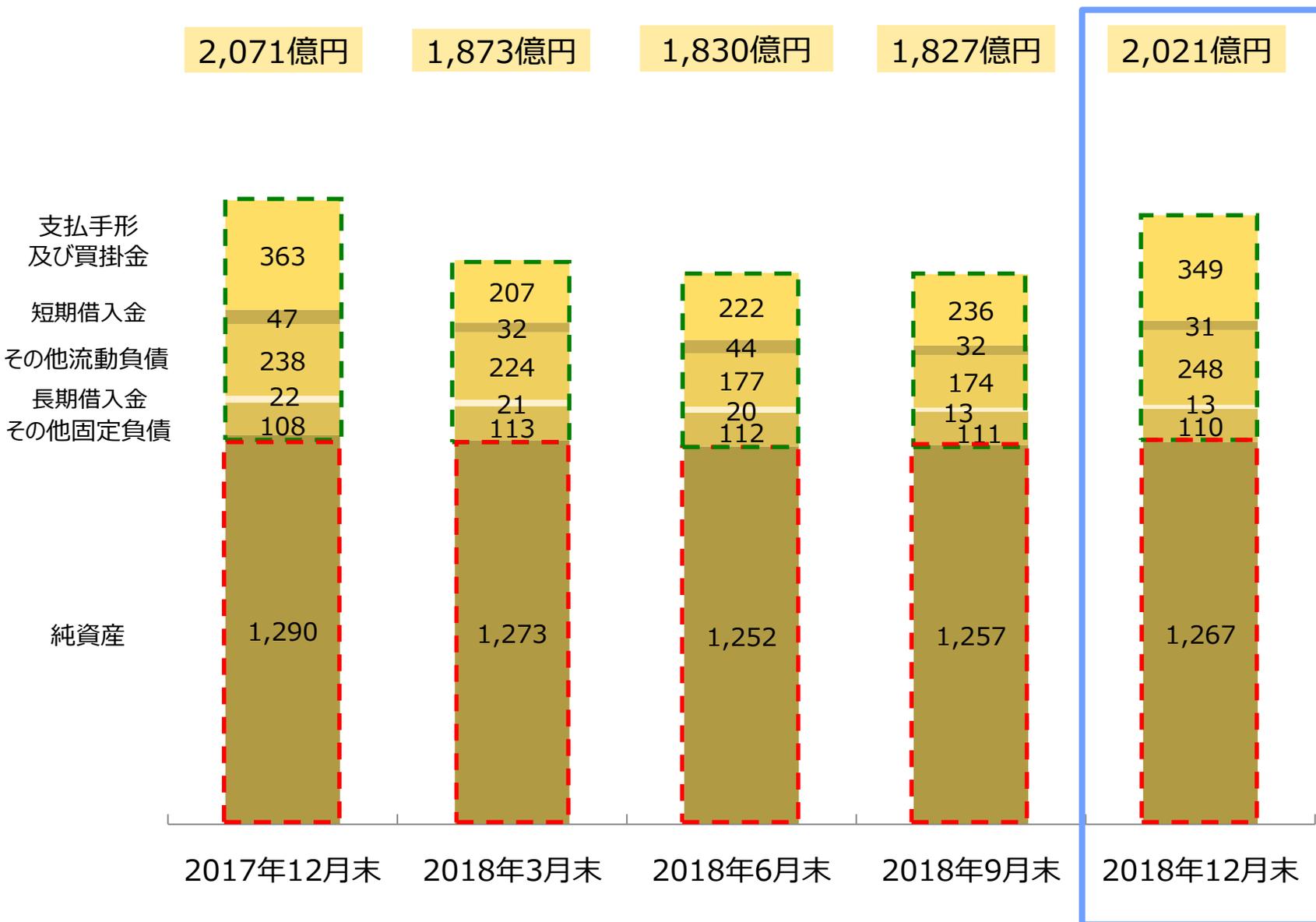


	内訳	売上台数
小売	中古車	5,867台
	新車	2,958台
	小売合計	8,825台
業販		13,014台
合計		21,839台

連結貸借対照表 資産の部



連結貸借対照表 負債・純資産の部

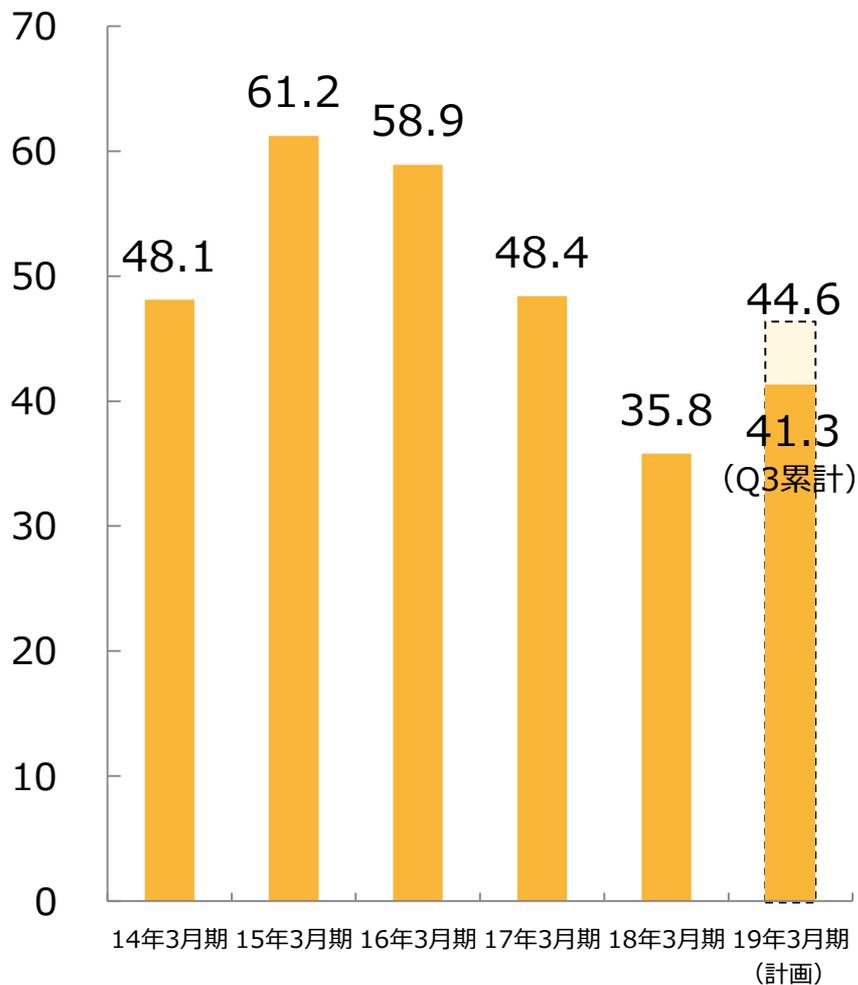


設備投資および減価償却費



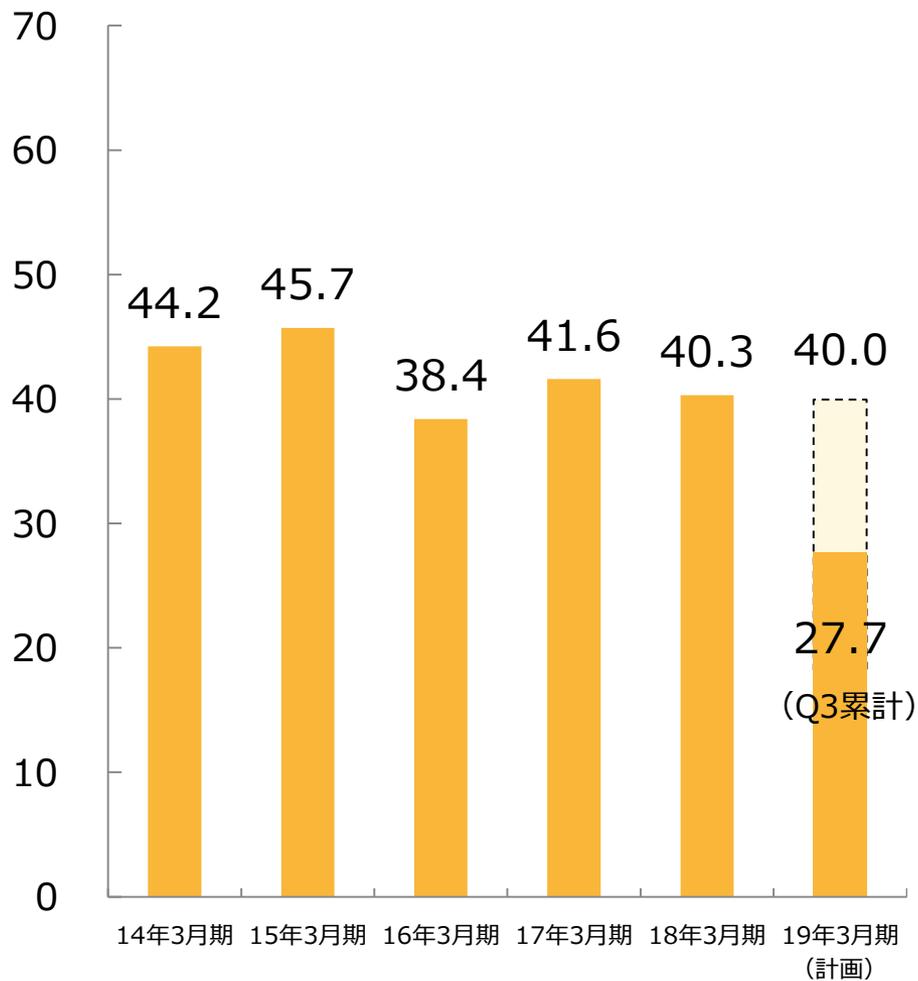
設備投資

(億円)

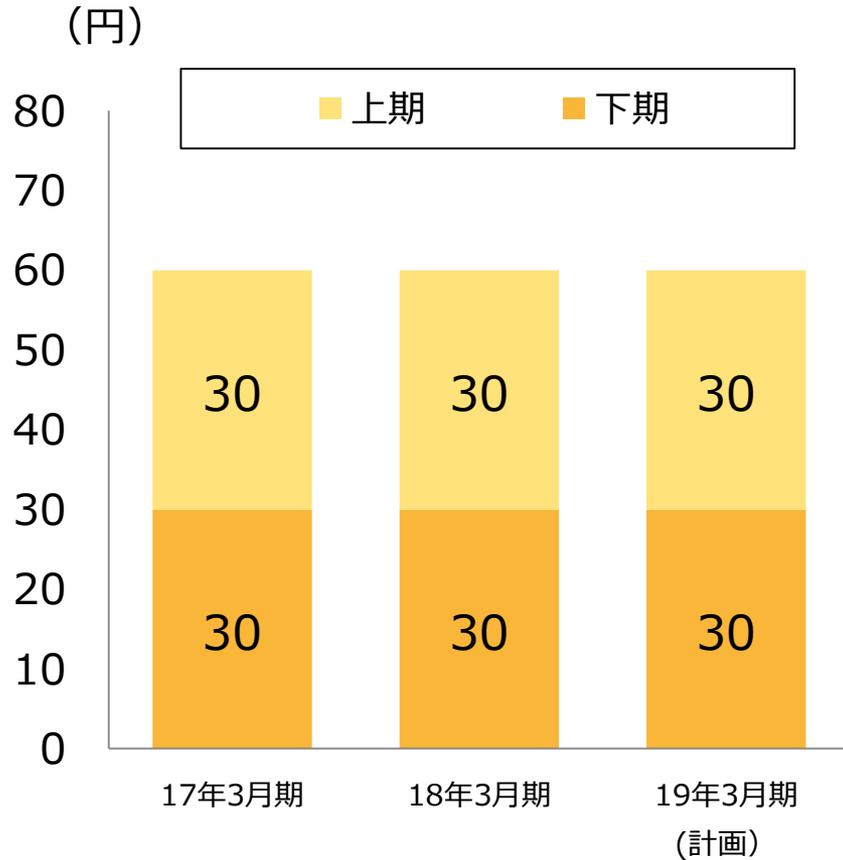


減価償却費

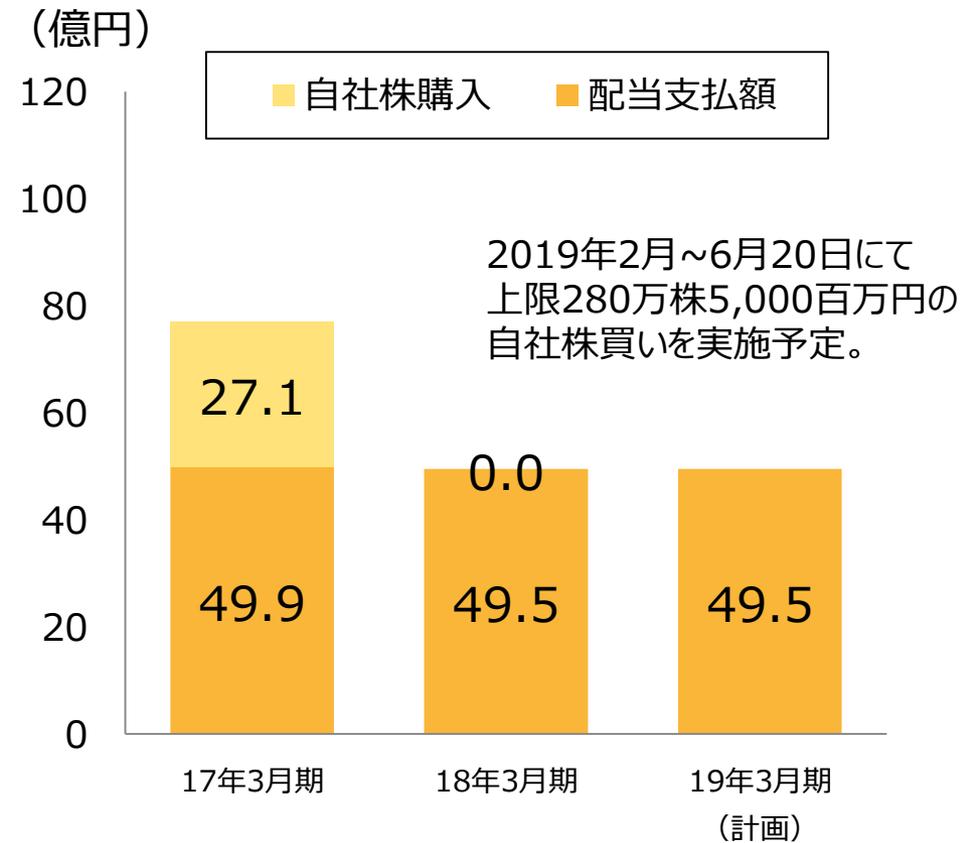
(億円)



一株当たり配当金の推移



配当と自社株買い金額



目的：資本効率の向上と株主還元強化

取得株式数（上限）：280万株

※発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 3.39%

取得価額（上限）：5,000百万円

取得期間：2019年2月1日～6月20日



見通しに関する注意事項

当社の将来についての計画、戦略及び業績に関する予想と見通しの記述が含まれています。これらの情報は現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づき算出しており、今後の事業内容等の変化により実際の業績等が予想と大きく異なる可能性があります。